



誰もが住んでみたい村に  
農業農村整備

令和 6 年度

情報化施工技術調査

国営土地改良事業等におけるBIM/CIM活用ガイドライン（ポンプ場編）検討業務

# 積 算 書

（当初）

九州農政局  
土地改良技術事務所

九州農政局

九州農政局

[illegible]

[illegible]

九州農政局

九州農政局

事業名	情報化施工技術調査					
業務名	国営土地改良事業等におけるBIM/CIM活用ガイドライン（ポンプ場編）検討業務					
業務別業務名:国営土地改良事業等におけるBIM/CIM活用ガイドライン（ポンプ場編）検討業務						
名 称（規 格）		数 量	単 位	単 価	金 額	備 考
直接人件費					9,977,000	
・ 直接人件費		1.000	式		9,977,000	
・ ・ 直接人件費		1.000	式		9,977,000	
・ ・ ・ 1 . 準備作業		1.000	式	407,000	407,000	1 式当たり
S63003 1 . 準備作業		1.000	式	407,000	407,000	歩A・単A S単 1号
合 計					407,000	
・ ・ ・ 2 . ガイドライン（素案）の策定		1.000	式	2,486,000	2,486,000	1 式当たり
S63003 2-1. 「1.総則、2.測量～、3.設計」の記載内容の修正		1.000	式	311,600	311,600	歩A・単A S単 2号
S63003 2-2. 「4.施工」の記載内容の検討		1.000	式	427,300	427,300	歩A・単A S単 3号
S63003 2-3. 「5.維持管理」の記載内容の検討		1.000	式	427,300	427,300	歩A・単A S単 4号
S63003 2-4. ガイドライン(素案)の作成		1.000	式	1,320,000	1,320,000	歩A・単A S単 5号
合 計					2,486,200	
・ ・ ・ 3 . BIM/CIMモデルの作成試行の更新		1.000	式	5,752,000	5,752,000	1 式当たり
S63003 3-1. BIM/CIM実施計画書、実施報告書等の更新		1.000	式	108,100	108,100	歩A・単A S単 6号
S63003 3-2. 構造物モデル更新【詳細度=200】		1.000	式	3,551,200	3,551,200	歩A・単A S単 7号
S63003 3-3. 4次元モデルの作成		1.000	式	1,121,600	1,121,600	歩A・単A S単 8号
S63003 3-4. 統合モデル更新		1.000	式	698,000	698,000	歩A・単A S単 9号
S63003 3-5. BIM/CIMモデルの納品		1.000	式	273,200	273,200	歩A・単A S単 10号
合 計					5,752,100	
・ ・ ・ 4 . 推進委員会資料の作成		1.000	式	472,000	472,000	1 式当たり
S63003 4.推進委員会資料の作成		1.000	式	471,800	471,800	歩A・単A S単 11号
合 計					471,800	
・ ・ ・ 5 . 照査		1.000	式	146,000	146,000	1 式当たり
S63003 5.照査		1.000	式	146,400	146,400	歩A・単A S単 12号
合 計					146,400	
・ ・ ・ 6 . 点検とりまとめ		1.000	式	173,000	173,000	1 式当たり
S63003 6.点検とりまとめ		1.000	式	172,600	172,600	歩A・単A S単 13号
合 計					172,600	
・ ・ ・ 打合せ（設計）		1.000	式	452,000	452,000	1 式当たり
S63010 打合せ（設計業務基準日額） 一般工種,着手前・最終,1.00人,1.00人,0.00人,0.00人,0.5日,0.5日		2.000	回	121,800	243,600	歩A・単A S単 15号
S63010 打合せ（設計業務基準日額） 一般工種,中間,0.00人,1.00人,1.00人,0.00人,0.5日,0.5日		2.000	回	104,200	208,400	歩A・単A S単 16号
合 計					452,000	
・ ・ ・ 委員会出席に係る基準日額		1.000	式	89,000	89,000	1 式当たり
S63003 委員会出席に係る基準日額		1.000	式	89,400	89,400	歩A・単A S単 14号
合 計					89,400	



[illegible]

事業名	情報化施工技術調査					
業務名	国営土地改良事業等におけるBIM/CIM活用ガイドライン（ポンプ場編）検討業務					
業務別業務名:国営土地改良事業等におけるBIM/CIM活用ガイドライン（ポンプ場編）検討業務						
コード	名 称（規 格）	数 量	単位	単 価	金 額	備 考
	*** S単 - 1号 ***					
S63003	1. 準備作業					
	設計労務(直接人件費内業)		式	407,000		歩A・単A
	*** S単 - 2号 ***					
S63003	2-1. 「1.総則、2.測量～、3.設計」の記載内容の修正					
	設計労務(直接人件費内業)		式	311,600		歩A・単A
	*** S単 - 3号 ***					
S63003	2-2. 「4.施工」の記載内容の検討					
	設計労務(直接人件費内業)		式	427,300		歩A・単A
	*** S単 - 4号 ***					
S63003	2-3. 「5.維持管理」の記載内容の検討					
	設計労務(直接人件費内業)		式	427,300		歩A・単A
	*** S単 - 5号 ***					
S63003	2-4. ガイドライン(素案)の作成					
	設計労務(直接人件費内業)		式	1,320,000		歩A・単A
	*** S単 - 6号 ***					
S63003	3-1. BIM/CIM実施計画書、実施報告書等の更新					
	設計労務(直接人件費内業)		式	108,100		歩A・単A
	*** S単 - 7号 ***					
S63003	3-2. 構造物モデル更新【詳細度=200】					
	設計労務(直接人件費内業)		式	3,551,200		歩A・単A
	*** S単 - 8号 ***					
S63003	3-3. 4次元モデルの作成					
	設計労務(直接人件費内業)		式	1,121,600		歩A・単A
	*** S単 - 9号 ***					
S63003	3-4. 統合モデル更新					
	設計労務(直接人件費内業)		式	698,000		歩A・単A
	*** S単 - 10号 ***					
S63003	3-5. BIM/CIMモデルの納品					
	設計労務(直接人件費内業)		式	273,200		歩A・単A
	*** S単 - 11号 ***					
S63003	4.推進委員会資料の作成					
	設計労務(直接人件費内業)		式	471,800		歩A・単A
	*** S単 - 12号 ***					
S63003	5.照査					
	設計労務(直接人件費内業)		式	146,400		歩A・単A
	*** S単 - 13号 ***					
S63003	6.点検とりまとめ					
	設計労務(直接人件費内業)		式	172,600		歩A・単A
	*** S単 - 14号 ***					
S63003	委員会出席に係る基準日額					
	設計労務(直接人件費内業)		式	89,400		歩A・単A
	*** S単 - 15号 ***					
S63010	打合せ（設計業務基準日額）					
	打合せ（設計業務基準日額）					
	一般工種,着手前・最終,1.00人,1.00人,0.00人,0.00人,0.5日,0.5日		回	121,800		歩A・単A
	*** S単 - 16号 ***					
S63010	打合せ（設計業務基準日額）					
	打合せ（設計業務基準日額）					
	一般工種,中間,0.00人,1.00人,1.00人,0.00人,0.5日,0.5日		回	104,200		歩A・単A
	*** S単 - 17号 ***					
S63011	打合せ（設計旅費・交通費）					
	打合せ（設計旅費・交通費）					
	一般工種,着手前・最終,通勤により打合せ,,,一般交通機関,0日,,100km L（100km以上）		回	8,180		歩A・単A
	*** S単 - 18号 ***					
S63011	打合せ（設計旅費・交通費）					
	打合せ（設計旅費・交通費）					
	一般工種,中間,通勤により打合せ,,,一般交通機関,0日,,100km L（100km以上）		回	8,180		歩A・単A
	*** S単 - 19号 ***					
S63023	電子納品版業務報告書作成					
	電子納品版業務報告書作成					
	1,A - 4,500,5cm,0		式	7,341		歩A・単A

事業名	情報化施工技術調査					
業務名	国営土地改良事業等におけるBIM/CIM活用ガイドライン（ポンプ場編）検討業務					
業務別業務名:国営土地改良事業等におけるBIM/CIM活用ガイドライン（ポンプ場編）検討業務						
コード	名 称	数 量	単位	単 価	金 額	備 考
	*** S単 - 1号 ***					
S63003	1. 準備作業		式		1,000 式	歩A 当たり算出
	設計労務(直接人件費内業)			時間的制約:なし 夜間制約作業時間:0.0	制約作業時間:0.0 冬期補正:なし	
	1)主任技術者の人数	0.00人		豪雪補正:なし	亜熱帯補正:なし	
	2)技師長の人数	0.00人		基本給時間:8.0	超勤時間:0.0	
	3)主任技師の人数	1.00人		深夜時間:0.0		
	4)技師Aの人数	3.00人				
	5)技師Bの人数	2.00人				
	6)技師Cの人数	2.00人				
	7)技術員の人数	0.00人				
R04003	主任技師	1.000	人	64,800	64,800	
R04004	技師（A）	3.000	人	57,000	171,000	
R04005	技師（B）	2.000	人	47,200	94,400	
R04006	技師（C）	2.000	人	38,400	76,800	
	合 計				407,000	算出数量 1,000 式
	単 価		式		407,000	
	*** S単 - 2号 ***					
S63003	2-1. 「1.総則、2.測量～、3.設計」の記載内容の修正		式		1,000 式	歩A 当たり算出
	設計労務(直接人件費内業)			時間的制約:なし 夜間制約作業時間:0.0	制約作業時間:0.0 冬期補正:なし	
	1)主任技術者の人数	0.00人		豪雪補正:なし	亜熱帯補正:なし	
	2)技師長の人数	0.00人		基本給時間:8.0	超勤時間:0.0	
	3)主任技師の人数	1.00人		深夜時間:0.0		
	4)技師Aの人数	2.00人				
	5)技師Bの人数	2.00人				
	6)技師Cの人数	1.00人				
	7)技術員の人数	0.00人				
R04003	主任技師	1.000	人	64,800	64,800	
R04004	技師（A）	2.000	人	57,000	114,000	
R04005	技師（B）	2.000	人	47,200	94,400	
R04006	技師（C）	1.000	人	38,400	38,400	
	合 計				311,600	算出数量 1,000 式
	単 価		式		311,600	
	*** S単 - 3号 ***					
S63003	2-2. 「4.施工」の記載内容の検討		式		1,000 式	歩A 当たり算出
	設計労務(直接人件費内業)			時間的制約:なし 夜間制約作業時間:0.0	制約作業時間:0.0 冬期補正:なし	
	1)主任技術者の人数	0.00人		豪雪補正:なし	亜熱帯補正:なし	
	2)技師長の人数	0.00人		基本給時間:8.0	超勤時間:0.0	
	3)主任技師の人数	0.00人		深夜時間:0.0		
	4)技師Aの人数	2.50人				
	5)技師Bの人数	4.00人				
	6)技師Cの人数	2.50人				
	7)技術員の人数	0.00人				
R04004	技師（A）	2.500	人	57,000	142,500	
R04005	技師（B）	4.000	人	47,200	188,800	
R04006	技師（C）	2.500	人	38,400	96,000	
	合 計				427,300	算出数量 1,000 式
	単 価		式		427,300	
	*** S単 - 4号 ***					
S63003	2-3. 「5.維持管理」の記載内容の検討		式		1,000 式	歩A 当たり算出

事業名	情報化施工技術調査					
業務名	国営土地改良事業等におけるBIM/CIM活用ガイドライン（ポンプ場編）検討業務					
業務別業務名:国営土地改良事業等におけるBIM/CIM活用ガイドライン（ポンプ場編）検討業務						
コード	名 称	数 量	単位	単 価	金 額	備 考
	設計労務(直接人件費内業)			時間的制約:なし 夜間制約作業時間:0.0	制約作業時間:0.0 冬期補正:なし	
	1)主任技術者の人数	0.00人		豪雪補正:なし	亜熱帯補正:なし	
	2)技師長の人数	0.00人		基本給時間:8.0	超勤時間:0.0	
	3)主任技師の人数	0.00人		深夜時間:0.0		
	4)技師Aの人数	2.50人				
	5)技師Bの人数	4.00人				
	6)技師Cの人数	2.50人				
	7)技術員の人数	0.00人				
R04004	技師（A）	2.500	人	57,000	142,500	
R04005	技師（B）	4.000	人	47,200	188,800	
R04006	技師（C）	2.500	人	38,400	96,000	
	合 計				427,300	算出数量 1.000 式
	単 価		式		427,300	
	*** S単 - 5号 ***					
S63003	2-4. ガイドライン(素案)の作成		式		1.000 式	歩A 当たり算出
	設計労務(直接人件費内業)			時間的制約:なし 夜間制約作業時間:0.0	制約作業時間:0.0 冬期補正:なし	
	1)主任技術者の人数	0.00人		豪雪補正:なし	亜熱帯補正:なし	
	2)技師長の人数	0.00人		基本給時間:8.0	超勤時間:0.0	
	3)主任技師の人数	2.50人		深夜時間:0.0		
	4)技師Aの人数	6.00人				
	5)技師Bの人数	6.00人				
	6)技師Cの人数	6.00人				
	7)技術員の人数	9.00人				
R04003	主任技師	2.500	人	64,800	162,000	
R04004	技師（A）	6.000	人	57,000	342,000	
R04005	技師（B）	6.000	人	47,200	283,200	
R04006	技師（C）	6.000	人	38,400	230,400	
R04007	技術員	9.000	人	33,600	302,400	
	合 計				1,320,000	算出数量 1.000 式
	単 価		式		1,320,000	
	*** S単 - 6号 ***					
S63003	3-1. BIM/CIM実施計画書、実施報告書等の更新		式		1.000 式	歩A 当たり算出
	設計労務(直接人件費内業)			時間的制約:なし 夜間制約作業時間:0.0	制約作業時間:0.0 冬期補正:なし	
	1)主任技術者の人数	0.00人		豪雪補正:なし	亜熱帯補正:なし	
	2)技師長の人数	0.00人		基本給時間:8.0	超勤時間:0.0	
	3)主任技師の人数	0.50人		深夜時間:0.0		
	4)技師Aの人数	0.50人				
	5)技師Bの人数	1.00人				
	6)技師Cの人数	0.00人				
	7)技術員の人数	0.00人				
R04003	主任技師	0.500	人	64,800	32,400	
R04004	技師（A）	0.500	人	57,000	28,500	
R04005	技師（B）	1.000	人	47,200	47,200	
	合 計				108,100	算出数量 1.000 式
	単 価		式		108,100	
	*** S単 - 7号 ***					
S63003	3-2. 構造物モデル更新【詳細度=200】		式		1.000 式	歩A 当たり算出
	設計労務(直接人件費内業)			時間的制約:なし 夜間制約作業時間:0.0	制約作業時間:0.0 冬期補正:なし	
	1)主任技術者の人数	0.00人		豪雪補正:なし	亜熱帯補正:なし	
	2)技師長の人数	0.00人		基本給時間:8.0	超勤時間:0.0	

事業名	情報化施工技術調査					
業務名	国営土地改良事業等におけるBIM/CIM活用ガイドライン（ポンプ場編）検討業務					
業務別業務名:国営土地改良事業等におけるBIM/CIM活用ガイドライン（ポンプ場編）検討業務						
コード	名 称	数 量	単位	単 価	金 額	備 考
	3)主任技師の人数	4.00人		深夜時間:0.0		
	4)技師 A の人数	8.00人				
	5)技師 B の人数	25.00人				
	6)技師 C の人数	30.00人				
	7)技術員の人数	15.00人				
R04003	主任技師					
		4.000	人	64,800	259,200	
R04004	技師（ A ）	8.000	人	57,000	456,000	
R04005	技師（ B ）	25.000	人	47,200	1,180,000	
R04006	技師（ C ）	30.000	人	38,400	1,152,000	
R04007	技術員	15.000	人	33,600	504,000	
	合 計				3,551,200	算出数量 1.000 式
	単 価		式		3,551,200	
	*** S単 - 8号 ***					
S63003	3-3. 4次元モデルの作成		式		1.000 式	歩A 当たり算出
	設計労務(直接人件費内業)			時間的制約:なし 夜間制約作業時間:0.0	制約作業時間:0.0 冬期補正:なし	
	1)主任技術者の人数	0.00人		豪雪補正:なし	亜熱帯補正:なし	
	2)技師長の人数	0.00人		基本給時間:8.0	超勤時間:0.0	
	3)主任技師の人数	2.00人		深夜時間:0.0		
	4)技師 A の人数	4.00人				
	5)技師 B の人数	5.00人				
	6)技師 C の人数	5.00人				
	7)技術員の人数	10.00人				
R04003	主任技師					
		2.000	人	64,800	129,600	
R04004	技師（ A ）	4.000	人	57,000	228,000	
R04005	技師（ B ）	5.000	人	47,200	236,000	
R04006	技師（ C ）	5.000	人	38,400	192,000	
R04007	技術員	10.000	人	33,600	336,000	
	合 計				1,121,600	算出数量 1.000 式
	単 価		式		1,121,600	
	*** S単 - 9号 ***					
S63003	3-4. 統合モデル更新		式		1.000 式	歩A 当たり算出
	設計労務(直接人件費内業)			時間的制約:なし 夜間制約作業時間:0.0	制約作業時間:0.0 冬期補正:なし	
	1)主任技術者の人数	0.00人		豪雪補正:なし	亜熱帯補正:なし	
	2)技師長の人数	0.00人		基本給時間:8.0	超勤時間:0.0	
	3)主任技師の人数	2.00人		深夜時間:0.0		
	4)技師 A の人数	2.00人				
	5)技師 B の人数	2.00人				
	6)技師 C の人数	5.00人				
	7)技術員の人数	5.00人				
R04003	主任技師					
		2.000	人	64,800	129,600	
R04004	技師（ A ）	2.000	人	57,000	114,000	
R04005	技師（ B ）	2.000	人	47,200	94,400	
R04006	技師（ C ）	5.000	人	38,400	192,000	
R04007	技術員	5.000	人	33,600	168,000	
	合 計				698,000	算出数量 1.000 式
	単 価		式		698,000	
	*** S単 - 10号 ***					
S63003	3-5. BIM/CIMモデルの納品		式		1.000 式	歩A 当たり算出



事業名 情報化施工技術調査						
業務名 国営土地改良事業等におけるBIM/CIM活用ガイドライン(ポンプ場編)検討業務						
業務別業務名:国営土地改良事業等におけるBIM/CIM活用ガイドライン(ポンプ場編)検討業務						
コード	名 称	数 量	単位	単 価	金 額	備 考
R04003	主任技師	0.500	人	64,800	32,400	
R04004	技師( A )	1.000	人	57,000	57,000	
R04005	技師( B )	1.000	人	47,200	47,200	
R04006	技師( C )	0.500	人	38,400	19,200	
R04007	技術員	0.500	人	33,600	16,800	
	合 計				172,600	算出数量 1.000 式
	単 価		式		172,600	
	*** S 単 - 14号 ***					
S63003	委員会出席に係る基準日額		式		1.000 式	歩A 当たり算出
	設計労務(直接人件費内業)			時間的制約:なし 夜間制約作業時間:0.0	制約作業時間:0.0 冬期補正:なし	
	1)主任技術者の人数	0.00人		豪雪補正:なし	亜熱帯補正:なし	
	2)技師長の人数	0.00人		基本給時間:8.0	超勤時間:0.0	
	3)主任技師の人数	0.50人		深夜時間:0.0		
	4)技師Aの人数	1.00人				
	5)技師Bの人数	0.00人				
	6)技師Cの人数	0.00人				
	7)技術員の人数	0.00人				
R04003	主任技師	0.500	人	64,800	32,400	
R04004	技師( A )	1.000	人	57,000	57,000	
	合 計				89,400	算出数量 1.000 式
	単 価		式		89,400	
	*** S 単 - 15号 ***					
S63010	打合せ(設計業務基準日額)		回		1.000 回	歩A 当たり算出
	打合せ(設計業務基準日額)			時間的制約:なし	制約作業時間:0.0	
	一般工程,着手前・最終,1.00人,1.00人,0.00人,0.00人,0.5日,0.5日			夜間制約作業時間:0.0	冬期補正:なし	
				豪雪補正:なし	亜熱帯補正:なし	
				基本給時間:8.0	超勤時間:0.0	
				深夜時間:0.0		
	1)設計工程	一般工程				
	2)打合せ	着手前・最終				
	3)設計用主任技師人数	1.00人				
	4)設計用技師( A )人数	1.00人				
	5)設計用技師( B )人数	0.00人				
	6)設計用技師( C )人数	0.00人				
	7)打合せ日数	0.500日				
	8)往復移動日数	0.500日				
R04003	主任技師	1.000	人	64,800	64,800	
R04004	技師( A )	1.000	人	57,000	57,000	
	合 計				121,800	算出数量 1.000 回
	単 価		回		121,800	
	*** S 単 - 16号 ***					
S63010	打合せ(設計業務基準日額)		回		1.000 回	歩A 当たり算出
	打合せ(設計業務基準日額)			時間的制約:なし	制約作業時間:0.0	
	一般工程,中間,0.00人,1.00人,1.00人,0.00人,0.5日,0.5日			夜間制約作業時間:0.0	冬期補正:なし	
				豪雪補正:なし	亜熱帯補正:なし	
				基本給時間:8.0	超勤時間:0.0	
				深夜時間:0.0		
	1)設計工程	一般工程				
	2)打合せ	中間				
	3)設計用主任技師人数	0.00人				
	4)設計用技師( A )人数	1.00人				
	5)設計用技師( B )人数	1.00人				
	6)設計用技師( C )人数	0.00人				
	7)打合せ日数	0.500日				
	8)往復移動日数	0.500日				
R04004	技師( A )	1.000	人	57,000	57,000	
R04005	技師( B )	1.000	人	47,200	47,200	
	合 計				104,200	算出数量 1.000 回

事業名 情報化施工技術調査						
業務名 国営土地改良事業等におけるBIM/CIM活用ガイドライン（ポンプ場編）検討業務						
業務別業務名:国営土地改良事業等におけるBIM/CIM活用ガイドライン（ポンプ場編）検討業務						
コード	名 称	数 量	単 位	単 価	金 額	備 考
	単 価		回		104,200	
	*** S単 - 17号 ***					
S63011	打合せ（設計旅費・交通費）		回		1,000	歩A 当たり算出
	打合せ（設計旅費・交通費） 一般工種,着手前・最終,通勤により打合せ,,,一般交通機関,0日,,100km L（100km以上）			時間的制約:なし 夜間制約作業時間:0.0 豪雪補正:なし 基本給時間:8.0 深夜時間:0.0	制約作業時間:0.0 冬期補正:なし 亜熱帯補正:なし 超勤時間:0.0	
	1)設計工種	一般工種				
	2)打合せ内容	着手前・最終				
	3)主任技師配置人員	1人				
	4)技師A配置人員	1人				
	5)技師B配置人員	0人				
	6)技師C配置人員	0人				
	7)打合せ日数	0.50日				
	8)往復移動日数	0.50日				
	9)宿泊区分	通勤により打合せ				
	12)交通機関区分	一般交通機関				
	13)高速道路往復料金（税別）	0円				
	14)鉄道往復1人当料金（税別）	0円				
	15)バス往復1人当料金（税別）	4,090円				
	16)船舶往復1人当料金（税別）	0円				
	17)航空往復1人当料金（税別）	0円				
	18)ライトバン使用日数	0日				
	20)往復移動距離区分	100km L（100km以上）				
P54307	バス料金 消費税抜き	2,000	人	4,090	8,180	
	合 計				8,180	算出数量 1,000 回
	単 価		回		8,180	
	*** S単 - 18号 ***					
S63011	打合せ（設計旅費・交通費）		回		1,000	歩A 当たり算出
	打合せ（設計旅費・交通費） 一般工種,中間,通勤により打合せ,,,一般交通機関,0日,,100km L（100km以上）			時間的制約:なし 夜間制約作業時間:0.0 豪雪補正:なし 基本給時間:8.0 深夜時間:0.0	制約作業時間:0.0 冬期補正:なし 亜熱帯補正:なし 超勤時間:0.0	
	1)設計工種	一般工種				
	2)打合せ内容	中間				
	3)主任技師配置人員	0人				
	4)技師A配置人員	1人				
	5)技師B配置人員	1人				
	6)技師C配置人員	0人				
	7)打合せ日数	0.50日				
	8)往復移動日数	0.50日				
	9)宿泊区分	通勤により打合せ				
	12)交通機関区分	一般交通機関				
	13)高速道路往復料金（税別）	0円				
	14)鉄道往復1人当料金（税別）	0円				
	15)バス往復1人当料金（税別）	4,090円				
	16)船舶往復1人当料金（税別）	0円				
	17)航空往復1人当料金（税別）	0円				
	18)ライトバン使用日数	0日				
	20)往復移動距離区分	100km L（100km以上）				
P54307	バス料金 消費税抜き	2,000	人	4,090	8,180	
	合 計				8,180	算出数量 1,000 回
	単 価		回		8,180	
	*** S単 - 19号 ***					
S63023	電子納品版業務報告書作成		式		1,000	歩A 当たり算出
	電子納品版業務報告書作成 1, A - 4,500,5cm,0			時間的制約:なし 夜間制約作業時間:0.0 豪雪補正:なし 基本給時間:8.0 深夜時間:0.0	制約作業時間:0.0 冬期補正:なし 亜熱帯補正:なし 超勤時間:0.0	
	1)報告書部数(部)	1,000				
	2)規格区分	A - 4				
	3)枚数区分(枚)	500				
	4)厚さ区分	5cm				
	5)CD-R枚数(枚)	0,000				
P43422	報告書焼付代（コピ - ） A - 4以下 500枚	1,000	部	6,750	6,750	



[illegible]

令和6年度 情報化施工技術調査  
国営土地改良事業等における BIM/CIM 活用ガイドライン  
(ポンプ場編) 検討業務

特 別 仕 様 書

九州農政局  
土地改良技術事務所

## 第1章 総 則

(適用範囲)

### 第1-1条

本業務の実施にあたっては、農林水産省農村振興局制定「設計業務共通仕様書」(以下「共通仕様書」という。)によるほか、同仕様書に対する特記及び追加事項は、この特別仕様書(案)によるものとする。

(目的)

### 第1-2条

本業務は、国営土地改良事業等におけるBIM/CIM活用ガイドライン(ポンプ場編)の策定に向けた検討を行うものである。

(一般事項)

### 第1-3条

業務請負契約書及び共通仕様書に示す以外の一般事項は、次のとおりである。

- (1) 作業実施の順序、方法等は監督職員と密接な連絡を取り、作業の円滑な進捗を図るものとする。
- (2) 作業に従事する技術者は、対象業務に十分な知識と経験を有した者とする。
- (3) 受注者は常に業務内容を把握し、業務期間中であっても監督職員が資料の提出を求めた場合は、速やかにこれに応じるものとする。

(管理技術者)

### 第1-4条

管理技術者は、共通仕様書第1-6条第3項によるものとし、農業土木技術管理士以外の資格に係る該当する技術部門・選択科目は次のとおりである。

資格	技術部門	選択科目
技術士	総合技術監理	農業－農業土木 農業－農業農村工学
	農業	農業土木 農業農村工学
博士	農学	
シビルコンサルティングマネージャー	農業土木	

(照査技術者)

### 第1-5条

- (1) 照査技術者は、共通仕様書第1-7条第2項によるものとし、農業土木技術管理士以外の資格に係る該当する技術部門・選択科目は次のとおりである。

資格	技術部門	選択科目
技術士	総合技術監理	農業－農業土木 農業－農業農村工学
	農業	農業土木 農業農村工学
博士	農学	
シビルコンサルティングマネージャー	農業土木	

- (2) 共通仕様書第1-7条第4項でいう、監督職員が指示する業務の節目とは、次のとおりとする。

- 1) 業務計画書作成時
- 2) 第2回中間打合せ前（作業項目2の記載内容の検討段階）
- 3) 第3回中間打合せ前（作業項目2及び3の作成段階）
- 4) 報告書案作成時
- 5) その他、照査計画作成時において監督職員が指示した場合

また、照査により作成した資料は、共通仕様書第1-7条第5項に規定する報告書に含めて提出するものとする。

- (3) 当該業務の中で照査技術者は、管理技術者を兼務することはできない。

(担当技術者)

#### 第1-6条

担当技術者は、共通仕様書第1-8条によるものとする。

(配置技術者の確認)

#### 第1-7条

共通仕様書第1-11条における業務組織計画の作成及び共通仕様書第1-12条に基づく技術者情報の登録にあたっては、次によるものとする。

- (1) 受注者は、業務計画書の業務組織計画に配置技術者の所属・役職及び担当する分担業務を明確に記載するものとする。なお、変更業務計画書において、業務組織計画を変更する際も同様とする。
- (2) 農業農村整備事業測量調査設計業務情報サービスへの技術者情報の登録は、業務計画書の業務組織計画において位置付けられた技術者を登録対象とする。

(保険加入)

#### 第1-8条

受注者は、共通仕様書第1-37条に示されている保険に加入している旨を業務計画書に明示しなければならない。また、監督職員からの請求があった場合は、保険加入を証明する書類を提示しなければならない。

## 第2章 作業条件

(適用する図書)

#### 第2-1条

本業務の基本的事項に関しては、次に示す図書を優先して適用する。他の図書を適用する場合は、監督職員の承諾を得るものとする。

番号	名 称	発行所	制定(改訂) 年月	備 考
1	土地改良事業計画設計基準・設計「ポンプ場」	農林水産省 農村振興局	平成30年5月	農林水産省 ホームページ
2	農業水利施設の機能保全の手引き「ポンプ場（ポンプ設備）」	農林水産省 農村振興局	平成25年4月	農林水産省 ホームページ
3	国営土地改良事業等におけるBIM/CIM活用ガイドライン（案） 第1編 共通編	農林水産省	令和5年3月	農林水産省 ホームページ
4	BIM/CIM活用ガイドライン(案) 第1編 共通編	国土交通省	令和4年3月	国土交通省 ホームページ

番号	名 称	発行所	制定(改訂) 年月	備 考
5	BIM/CIM 活用ガイドライン(案) 第6編 機械設備編	国土交通省	令和4年3月	国土交通省 ホームページ
6	BIM/CIM 活用ガイドライン(案) 第7編 下水道編	国土交通省	令和4年3月	国土交通省 ホームページ
7	官庁営繕事業における BIM 活用ガイドライン	国土交通省	令和5年3月	国土交通省 ホームページ
8	国営土地改良事業等における BIM/CIM 活用ガイドライン (案) 第4編 頭首工編	農林水産省	令和6年4月	農林水産省 ホームページ

(参考図書)

#### 第2-2条

本業務の参考にする図書は、共通仕様書第2-1条によるほか次表によるものとする。

番号	名 称	発行所	制定(改訂) 年月	備 考
1	農業水利施設の機能保全の手引き	(一社) 農業土木事業協会	平成27年5月他	農林水産省 ホームページ
2	農業水利施設の長寿命化のための 手引き	農林水産省 農村振興局	平成27年11月	農林水産省 ホームページ
3	発注者における BIM/CIM 実施要領	国土交通省	令和4年3月	国土交通省 ホームページ
4	3次元モデル成果物作成要領 (案)	国土交通省	令和4年3月	国土交通省 ホームページ

(貸与資料等)

#### 第2-3条

貸与資料は、次のとおりである。

分類	名 称	数量	備 考
その他	令和5年度 情報化施工技術調査 国営土地改良事業 等における BIM/CIM 活用ガイドライン (ポンプ場編) 検討業務	1式	
	令和4年度 八代平野農業水利事業 流藻川排水機場とりまとめ業務 報告書	1式	

(参考図書及び貸与資料の取扱い)

#### 第2-4条

第2-2条、第2-3条に示す参考図書及び貸与資料の取扱いは次のとおりとする。

- (1) 参考図書及び貸与資料の記載事項に相互に矛盾がある場合、または解釈に疑義が生じた場合は、監督職員と協議するものとする。
- (2) 参考図書は、作業時点の最新版を用い、作業中に改訂された場合には、監督職員と協議するものとする。
- (3) 貸与資料は、原則として初回打合せ時に一括貸与するものとし、監督職員の請求があった場合のほか完了検査時に一括返納しなければならない。

(BIM/CIM モデル作成の機器類)

#### 第 2－5 条

BIM/CIM モデルを作成する機器類は、受注者で調達するものとする。

### 第 3 章 作業内容

(作業項目及び数量)

#### 第 3－1 条

本業務における作業項目及び数量は、次の作業項目表のとおりである。

なお、詳細は別紙 1「作業項目内訳表」に○印で示すものとする。

作 業 項 目	数 量	備 考
1. 準備作業	1 式	
2. ガイドライン（素案）の策定	1 式	
3. BIM/CIM モデルの作成試行の更新	1 式	
4. 推進委員会資料の作成	1 式	
5. 照査	1 式	
6. 点検とりまとめ	1 式	

(作業の留意点)

#### 第 3－2 条

本業務の実施に際し特に留意する点は、次のとおりとする。

- (1) 電算機を使用する場合は、設計手法及びアウトプット等の様式について事前に監督職員の承諾を得るものとする。
- (2) 第 2－2 条、第 2－3 条及び共通仕様書に示す参考図書、貸与資料や受注者が有する資料等を参考にした場合は、その出典を明示するものとする。

### 第 4 章 打合せ等

(打合せ)

#### 第 4－1 条

共通仕様書第 1-10 条による打合せについては、主として次の段階で行うものとする。

また、初回及び最終回の打合せには管理技術者が出席するものとする。

初 回 作業着手の段階

第 2 回 中間打合せ（作業項目 2 の記載内容の検討段階）

第 3 回 中間打合せ（作業項目 2 及び 3 の作成段階）

最終回 報告書原稿作成段階

なお、業務を適正かつ円滑に実施するために、受注者の業務担当は、業務打合せ記録簿を作成し、上記の打合せの都度内容について、監督職員と相互に確認するものとする。

(推進委員会への出席)

#### 第 4－2 条

令和 7 年 2 月に本省が開催予定の「令和 6 年度農業農村整備分野の情報化施工・3 次元データ活用推進委員会（第 2 回）」に Web 方式で出席するものとする。

## 第5章 成果物

(成果物)

### 第5－1条

成果物を共通仕様書第1章第1-17条に基づき作成し、次のものを提出しなければならない。

- (1) 成果物の電子媒体 (CD-R 若しくは DVD-R) 正副2部
- (2) 成果物の出力 1部 (電子媒体の出力、市販のファイル綴じで可)

(成果物の提出先)

### 第5－2条

成果物の提出先は次のとおりとする。

熊本県熊本市東区東町4丁目5－7  
九州農政局土地改良技術事務所

## 第6章 契約変更

(契約変更)

### 第6－1条

業務請負契約書第17条から第20条に規定する発注者と受注者による協議事項は、次のとおりとする。

- (1) 第3－1条に示す「作業項目及び数量」に変更が生じた場合
- (2) 第4－1条に示す「打合せ」に変更が生じた場合
- (3) 第5－1条に示す「成果物」に変更が生じた場合
- (4) 履行期間の変更が生じた場合
- (5) 関係機関等対外的協議等により作業計画等に変更が生じた場合
- (6) その他

## 第7章 定めなき事項

(定めなき事項)

### 第7－1条

この特別仕様書(案)に定めなき事項又はこの業務の実施に当たり疑義が生じた場合は、必要に応じて監督職員と協議するものとする。

別紙1 「作業項目内訳表」

作業項目	作業内容	作業実施欄
1. 準備作業	貸与資料により、過年度業務で整理した内容の把握及び「国営土地改良事業等における BIM/CIM 活用ガイドライン（ポンプ場編）」（以下「ガイドライン（ポンプ場編）」という。）の過年度の農業農村整備分野の情報化施工・3次元データ活用推進委員会（以下「推進委員会」という。）における指導内容等の確認を行い、作業計画を策定するとともに、参照する基準類や3次元データ活用事例に関する追加の情報収集及び最新情報の整理を行う。	○
2. ガイドライン(素案)の策定	ガイドライン（ポンプ場編）の構成は、貸与資料「国営土地改良事業等における BIM/CIM 活用ガイドライン（案）（頭首工編）」（以下「ガイドライン（頭首工編）」という。）の他、国土交通省の基準類を踏まえて設定し、以下の作業を行う。	○
2-1. 「1. 総則」、「2. 測量及び地質・土質調査」、「3. 設計」の記載内容の修正	令和6年度の推進委員会等での検討内容及び国土交通省ガイドラインの改定状況等を踏まえて、農業農村整備事業での適用に際して記載の変更・追加が必要な箇所があれば、記載方針や検討課題を修正する。	○
2-2. 「4. 施工」の記載内容の検討	ポンプ場における「モデルへの施工情報の付与」の記載内容を検討する。また、国土交通省の「CIM 導入ガイドライン(案)下水道編」及び「BIM/CIM 活用ガイドライン(案)下水道編」の第4章の記載内容をベースとして、「モデルへの施工情報の付与」以外の項目も含め、農業農村整備事業での適用に際して記載内容の変更・追加が必要な箇所を抽出し、記載方針及び検討課題を整理する。	○
2-3. 「5. 維持管理」の記載内容の検討	ポンプ場における「維持管理段階での活用」の記載内容を検討する。また、国土交通省の「CIM 導入ガイドライン(案)下水道編」及び「BIM/CIM 活用ガイドライン(案)下水道編」の第5章の記載内容をベースとして、「維持管理段階での活用」以外の項目も含め、農業農村整備事業での適用に際して記載内容の変更・追加が必要な箇所を抽出し、記載方針及び検討課題を整理する。	○
2-4. ガイドライン(素案)の作成	2-1.～2-3.の作業結果に基づき、過年度に作成した「農業農村整備 BIM/CIM 活用ガイドライン（ポンプ場編）」の素案について、「1. 総則」「2. 測量及び地質・土質調査」「3. 設計」を必要に応じて修正するとともに、「4. 施工」「5. 維持管理」を作成する。 なお、本業務以外の検討結果を踏まえる必要がある箇所等、記載内容の特定に至らない点については、その内容を一覧で整理する。	○
3. BIM/CIM モデルの作成試行の更新	1. 準備作業で整理した内容及び推進委員会等での検討内容を踏まえ、過年度に作成試行した BIM/CIM モデルを更新する。 また、2-4. で作成するガイドライン（素案）の BIM/CIM モデルを更新する。	○



作業項目	作業内容	作業実施欄
3-1. BIM/CIM 実施計画書、BIM/CIM 実施報告書等の更新	過年度業務で作成した「BIM/CIM 実施計画書」、「BIM/CIM 実施報告書」及び「BIM/CIM モデル作成 事前協議・引継書シート」の内容を更新する。	○
3-2. 構造物モデル更新	<p>過年度業務で作成した構造物モデルに、土木：吐出し樋管、吐き口工、門柱、機械：吐出しゲート、防護柵、除塵設備を追加で作成し、<b>詳細度は「200」</b>とする。属性情報として部材などの名称の他、各構造物の属性の入力枠を付与する。</p> <p>また、過年度業務で作成した構造物モデルについて、ガイドライン記載のために、詳細度 100 及び 200 のモデルを作成（10 工種程度を予定）する。</p>	○
3-3. 4次元モデルの作成	3-2. 構造物モデル更新で作成したモデルを基に、施工工程を表現した 4 次元モデル（5 ステップ程度を想定）を作成する。	○
3-4. 統合モデル更新	過年度業務で作成した統合モデルについて、3-2. 構造物モデル更新で作成した内容を含めて更新する。	○
3-5. BIM/CIM モデルの納品	<p>BIM/CIM モデルに関する以下の電子成果品を納品する。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・BIM/CIM モデルデータ</li> <li>・BIM/CIM 実施計画書</li> <li>・BIM/CIM 実施報告書</li> <li>・BIM/CIM モデル作成 事前協議・引継書シート</li> </ul>	○
4. 推進委員会資料の作成	<p>検討内容及び検討課題と処理方針案等を整理し、第 2 回推進委員会へ諮るための説明資料の作成を行う。</p> <p>なお、推進委員会の開催時期は下記のとおり予定している。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・第 1 回推進委員会 令和 6 年 10 月頃（業務対象外）</li> <li>・第 2 回推進委員会 令和 7 年 2 月頃</li> </ul>	○
5. 照査	照査計画に基づき、特別仕様書（案）第 1-5 条（2）に示す業務の節目毎に照査を実施し、照査報告書の作成を行うものとする。	○
6. 点検とりまとめ	成果資料の点検、とりまとめを行い、報告書を作成する。	○